

1. 避難訓練実施概要

(1) 目的

土砂災害発生を想定した防災訓練を実施することで、警戒避難体制の整備や住民の防災意識の向上等を図り、土砂災害の防止及び軽減に資することを目的とする。

(2) 実施日及び時間

平成26年9月21日(日)8:30～10:00

(3) 対象市町村及び地区

臼杵市野津町下藤地区

(4) 訓練参加者

- ・臼杵市
- ・大分県砂防課
- ・下藤地区自主防災会
- ・野津消防団(第2分団)
- ・臼杵津久見警察署
- ・臼杵市消防署野津分署
- ・天心堂DMAT
- ・大分県防災航空隊

合計100人が参加

(5) 訓練基本想定

前線が九州中部付近に停滞し、大分県中部を中心とする広い範囲で大雨が継続した状態となり、平成26年9月21日(日)午前8時頃、野津地域に土砂災害警戒情報が発表された。臼杵市では、避難準備情報を野津地域に発令したが、午前8時30分に下藤地区で避難中の住民が大規模ながけ崩れに巻き込まれ、負傷者が発生した。

2. 内容

(1) 避難訓練の実施

地区の防災士、消防団が中心となり、災害時要援護者や負傷者の搬送、土のう積み訓練等を行いました。

また、住民の防災意識の向上のため、地区周辺のハザードマップ等を用いて、早期の非難の重要性などについて防災講習を行いました。



消防車、パトカーによる避難広報訓練



車いすによる要援護者の搬送



防災士、消防団による避難誘導



負傷者を応急担架で搬送



消防団による土のう積み訓練



防災講習会の開催状況

(2) 救護・救出訓練

消防署(救助隊・救急隊)、天心堂DMAT、大分県防災航空隊により、倒壊建物の下敷きとなった負傷者のトリアージ、防災ヘリ等によるホイスト救助、傷病者搬送等の訓練を行いました。

【Ⅰ. トリアージ訓練】



現場指揮本部設置・現場状況確認



トリアージ訓練開始



倒壊家屋からの救出状況①



倒壊家屋からの救出状況②

【Ⅱ. DMATとの連携】



DMATとの連携状況①



DMATとの連携状況②



DMATとの連携状況③



傷病者搬送開始

【Ⅲ. 大分県防災航空隊によるホイスト救助】



防災ヘリ到着・上空偵察



ホイスト救助開始



負傷者救出状況①



負傷者救出状況②